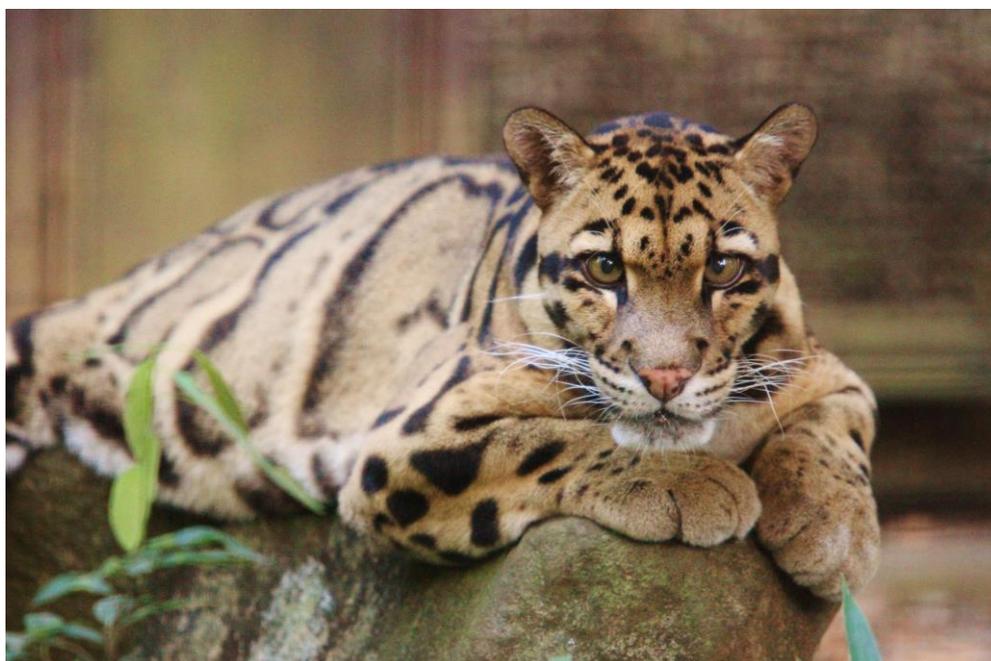


## ウンピョウの「コーラル」が死亡しました



元気なころの「コーラル」

よこはま動物園で飼育していたウンピョウの「コーラル」が死亡しましたので、お知らせします。

### ○ウンピョウ「コーラル」

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 平成 19 年 3 月 26 日 (12 歳)
- (3) 死 亡 日 時 令和元年 6 月 3 日 (月) 午前 8 時 00 分死亡確認
- (4) 死 因 腹腔内出血
- (5) 経 過 5 月中旬から食欲が安定せず動きも緩慢であったため、6 月 2 日に麻酔下で検査を実施し、脾臓の顕著な肥大および肝臓や腎臓の機能障害が認められました。その後元気が戻らず、翌日朝死亡を確認しました。

### ● コーラルのプロフィール

コーラルは、平成 19 年 3 月 26 日にズーラシアで生まれました。一般的なウンピョウより尾が 30cm ほど短いのが特徴でした。性格は温厚で、怒ったところをあまり見たことがありません。飼育員によく馴れており、夕方園路から声を掛けると、鳴いて返事をしていました。給餌体験のイベントでも、お客様が檻越しに差し出すエサをよく食べに来てくれました。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 Tel 045-959-1298

【参考資料】  
ウンピョウについて

和名	ウンピョウ
英名	Clouded Leopard
学名	<i>Neofelis nebulosa</i>
分類	食肉目 ネコ科
分布	ネパール東部から中国南部、東南アジア、スマトラ島、ボルネオ島
生態	低地の熱帯雨林から標高 2,500m の落葉樹林帯まで、様々な環境の森林に生息しています。樹上での生活に適応していると言われ、通常は単独で行動します。体の斑紋が雲形に見えることが、この種の名前の由来となっています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I: 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 II 類 (VU): 絶滅の危険が増大している種
国内飼育頭数	3 園館 7 頭 (オス 3 頭、メス 4 頭) ※令和元年 6 月 4 日現在
当園飼育頭数	5 頭 (オス 1 頭、メス 4 頭) ※令和元年 6 月 4 日現在 ※今回死亡した個体は含まず

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料  
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）  
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から  
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000